

(別添1)

「インフラメンテナンス国民会議」地方版フォーラム（中部）のテーマ

(以下、開催案内時の資料抜粋)

討議テーマ1

テーマ名	管理水準に応じた効率的な道路舗装の点検診断技術と情報活用
参加自治体	浜松市（静岡）、川辺町（岐阜）
討議の狙い	自治体が管理する生活道路において、道路舗装の点検診断やそのデータ管理を交通量等に応じた区分により効率化することが求められています。フォーラムでは、これに資する民間企業等の技術紹介を募り、その後のディスカッション等を通じ、双方の条件が整う場合には現場実証のマッチングを行います。

討議テーマ2

テーマ名	橋梁点検・診断に関する技術的アドバイスの仕組みづくり
参加自治体	中津川市（岐阜）、富加町（岐阜）
討議の狙い	自治体では、職員の技術向上に向け、知識や経験に応じた研修プログラムの確立や技術提供サービスの活用が必要となります。フォーラムでは、橋梁点検を事例に、他の自治体の取り組みや民間の研修、コンサルティングサービスの紹介を行い、研修プログラムの方向性やそれを支援する民間のソリューションに対するニーズを明確化します。

討議テーマ3

テーマ名	地域と連携した街路樹の剪定・植栽管理の効率化技術
参加自治体	桑名市（三重）、名古屋市（愛知）
討議の狙い	自治体では、街路樹の維持管理コストの高騰が課題となっており、植栽管理における景観、新技術の導入、地域協働といった様々なアプローチからの最適かつ効率的な植栽管理手法が求められています。フォーラムでは、植栽管理の具体的な提案を募り、最適な植栽管理の方向性と植栽管理に関する課題や技術開発ニーズを明確化します。

討議テーマ4

テーマ名	下水管渠の点検診断の効率化技術
参加自治体	岡崎市（愛知）、豊橋市（愛知）
討議の狙い	下水管渠の管理では、地下にある管渠、特に管内からの点検が困難な中小管渠の損傷の把握が課題となっており、確実かつ効率的な点検手法の確立が求められています。フォーラムでは、民間企業の技術紹介を募り、自治体における実用化に向け、費用面や運用面での課題や技術開発ニーズを明確化します。